

（仮称）北区「はっぴー・すまいる」ビジョン の概要について

■ ビジョンの概要

名 称： (仮称) 北区「はっぴー・すまいる」ビジョン

計 画 期 間： 令和8（2026）年4月～令和13（2031）年3月
（5年間）

基 本 理 念： みんなが住みたい・住み続けたい北区

将 来 像： 「たのしい」でつながる北区
～「たのしい」が生み出す、「はっぴー」と「すまいる」～

将来像実現の
ためのポイント 北区の特性を生かしながら、区民みんなの力がゆるやか
につながることで区民協働による地域共創を推進

■ ビジョンの構成

- I このビジョンについて（策定の趣旨、社会情勢）
- II 北区ってこんなところ（北区の概要、魅力、特性と課題）
- III 将来像のイメージ図
みんなで描くこれからの北区（将来像）
- IV みんなで取り組む3つのさくせん
- V みんなで進める4つの「はっぴー・すまいる」（基本方針）
- VI 実施体制

■ 策定の趣旨

- これまで、現ビジョンに基づいて区民協働による地域共創に向けた様々な取組を実施。
- 更なる課題の解決や新たな価値の創造に向けて、多様な視点や連携も取り入れながら引き続き取り組む。
- 基本理念である「**みんなが住みたい・住み続けたい北区**」の実現には、**区民同士が相互につながり、区民それぞれが「たのしい」と前向きに感じることを増やし、将来への「希望」を持ち「幸せ」を実感・共感**できることが大切。
- また、区役所は、様々な立場の方の課題に向き合い、寄り添い、みんなが安心できる環境をつくることが重要。
- 地域共創を更に推進するための取組について説明し、それらを着実に実施することで、将来像である「『たのしい』でつながる北区」をめざす。**

■ 社会情勢

- 物価高騰、特殊詐欺被害、デジタル・ディバイド（情報格差）に関することを記載。

Ⅱ 北区ってこんなところ

■ 北区の概要

- ＜位置と地勢＞では、中百舌鳥駅周辺、新金岡地区、金岡地区における取組状況等を紹介。
- ＜歴史・資源＞では、地図上の位置がわかりやすいよう、記載方法を変更。また、北区公式Instagramに投稿のあった写真を掲載。

【Instagramへの投稿写真例】



■ 北区の魅力

- それぞれの項目により興味・関心を持ってもらえるよう、トレーディングカードに見立ててポイントを掲載。

【魅力の掲載例】

■ 北区の特性と課題

- ＜特性＞には、自転車の利用環境満足度に関する記載を追加。
- ＜課題＞には、「住民同士のつながりの希薄化」「健康への関心の高まり」「新金岡地区の活性化」の項目を新たに追加。



■ 北区の将来像

- 北区の将来像のイメージ図を新たに挿入予定。
- イメージ図には、北区の魅力や地域で活動する人々の様子も盛り込み、その中でたのしく暮らす姿を想像し、「**住みたい・住み続けたい**」と思っていただけのよう工夫。
- 将来像は、現ビジョンから引き継ぎつつ簡潔化し、
「たのしい」でつながる北区 ～「たのしい」が生み出す、「はっぴー」と「すまいる」～
とし、「たのしい」と感じることでできるゆるやかで心地よいつながりを広げることで地域共創を推進する。
- また、区民の新たな一歩によって、「たのしい」の輪が生まれ、「**はっぴー（幸せ）**」と「**すまいる（笑顔）**」があふれることをめざす。

■ さくせん

- 将来像を実現するためにどのようなことを意識すればよいかをさくせんに沿ってその道筋を提示。

さくせんの概要	
さくせんA	「たのしい」を探す・「たのしい」に関心を持つ ＝行動のきっかけは、まず知ることから
さくせんB	「たのしい」に参加してみる・「たのしい」をつくる ＝興味関心のある活動に参加する・新たに活動始める
さくせんC	「たのしい」を伝え合う・「たのしい」を広げる ＝人與人・人と活動・活動と活動がつながり、協働の輪が広がる

- さくせんを実践することにより「たのしい」が好循環し、様々なつながりが生まれ、将来像の実現につながることを図で表現。
- さくせんごとに「区民」「地域活動団体」「区役所」それぞれの役割を提示し、そのイメージ図を新たに掲載予定。



■ はっぴー・すまいる（基本方針）

- 北区の特性・課題やこれまでの各施策の取組状況等から、区民と区役所が一緒に進めていくべき方向性をまとめ、基本方針として体系化。**新たに「健康増進」に関する項目を追加。**
- 区民と区役所が前向きに関わっていけるように「はっぴー・すまいる」と表現。
- 基本方針ごとに「現状」「取組事例」「今後求められていること」「取組の方向性」を掲載。また、**さくせんに沿った具体的な取組をイメージしやすいよう、4コマ漫画を挿入予定。**

はっぴー・すまいる（基本方針）

その1 チームでまもる地域の安全・安心の『わ』

その2 笑顔あふれる子育ての『わ』

その3 いろんなコラボレーションでつくる・つながる魅力の『わ』

その4 多様なコミュニティで呼びかけ合う健康増進の『わ』

現状やこれまでの取組から 今後求められていること

- ▶北区的全刑法犯認知件数の減少
- ▶多様化し増加傾向にある特殊詐欺被害対策
- ▶地域の実情に応じた防犯カメラの効果的な設置
- ▶防犯・防災に関する取組の充実
- ▶地域の防犯・防災の担い手の育成及び地域の安全・安心をつくる自治会への加入促進
- ▶過去の災害から得られた教訓を踏まえ、発生が懸念される大和川や西除川の洪水や台風などによる大規模停電への備え、さらには南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震など大規模地震災害を見据えた備え
- ▶災害に強い地域を実現するため、自助、共助、公助の観点で踏まえた地区防災計画の策定支援
- ▶地震時指定避難所である中学校などでの円滑な避難所開設・運営
- ▶若い世代への防災意識向上に向けた啓発や取組
- ▶昼間に発災した際の防災対策や共同住宅における防災対策

取組の 方向性

1-1 チームでまもる地域の安全

- 多様な主体との連携を図りながら、地域住民の防犯意識や交通マナーの向上に向けて取り組みます。
- 地域による自主的な防犯活動を警察などとの連携により支援します。
- 家族・地域をはじめ、みんなで呼びかけ合い、多様化する街頭犯罪や特殊詐欺被害などの防止に向けて取り組みます。

1-2 チームで高める地域防災力

- 災害時に、地域の特性に応じた防災活動が実施できるよう地区防災計画の策定を支援します。
- 地域防災力を担う人材育成につなげるため防災に関する知識を習得し学び合う場をつくります。
- 災害時に、自主防災組織などが適切かつ迅速に行動できるよう、必要な備えや実践に即した防災訓練の実施を支援します。

現状やこれまでの取組から
今後求められていること

- ▶「子育てがしやすい」「住み続けたい」と実感できるよう、子育て支援に関する取組を充実
- ▶子育ての不安感・負担感を軽減させるため、より一層の子育て世帯間・子育てを応援する団体との交流促進、保護者や子どもが孤立しないための取組
- ▶子育て支援活動を次の世代につなぐ取組
- ▶地域で子育て支援活動を行っているグループ同士の交流や担い手の育成支援
- ▶子どもが安心できる地域の居場所形成
- ▶子育てがたのしくなるような情報発信

取組の
方向性

2-1 こどもが健やかにいきいきと育つ環境

- こどもが安全・安心に過ごすことのできる居場所などで、人とのつながりや様々な体験を得る機会を作ります。
- こどもが地域の中で健やかに成長できるように年齢に応じて様々な視点から適切な支援を行います。
- こどものSOSを様々な機会を通じて捉え、地域や学校と一緒に多角的に支援します。

2-2 保護者が笑顔で子育てできる環境

- 保護者の様々なニーズに対応した、子育てについての知識や理解を深める機会を作ります。
- 様々な媒体やICTなどを活用して、子育てに関する知識や情報を保護者の視点から発信します。
- 様々な機会を通じ、保護者が参加しやすい交流の場の提供や保護者に寄り添った支援を行います。

2-3 地域ぐるみでつくる安全・安心な子育て環境

- 地域で安心して子育てができるように子育てに関する理解を深め、子育てを応援する機運を醸成します。
- 地域や民間事業者などと連携し、子育てに関する様々な支援を行います。
- 地域で子育てに関する活動を行う団体同士の交流を促進し、それぞれの活動が将来にわたって継続できるように、担い手の発掘・育成支援に取り組みます。

現状やこれまでの取組から
今後求められていること

- ▶ 様々な手法を活用した北区の
魅力の 発掘・創出、発信
- ▶ 多様な主体が連携し地域の魅
力創出を促進
- ▶ 区民や事業者などによる北区
の魅力の発掘・創出、発信
- ▶ 幅広い世代に対する地域活動
への参加促進
- ▶ 地域コミュニティの活性化

取組の
方向性

3-1 北区ブランドの発信

- 北区内の歴史文化資源や公園・緑地、農地、ため池などの豊かな地域資源、地域の特色ある取組など北区の魅力を再認識し、民間事業者などとの協働により、様々な媒体を活用して発信します。
- SNSなどを利用して区民協働により新たな魅力を発掘します。
- 地域と一体となって魅力創出に取り組みます。

3-2 つながり・ひろがる 魅力あふれる地域活動

- 地域活動を活性化するための支援を行います
- 地域活動団体の交流の機会をつくります。
- 区民の横のつながりや一体感、地域への愛着を高める取組を支援します。

現状やこれまでの取組から
今後求められていること

- ▶ 主要な死因である循環器疾患の予防の取組
- ▶ 区民のライフコースを考えた健康増進の取組
- ▶ 区民が気軽に健康増進に取り組める環境整備

取組の
方向性

4-1 みんなで一緒に高める健康意識

- 地域の通いの場などの身近な場や区役所で、循環器疾患やフレイル予防、がん検診に関するライフコース別の啓発や健康講座を行います。
- 民間事業者などと連携した区民参加型の健康啓発を行います。

4-2 明るい未来につながる健康増進

- 各専門職種、関係機関などが協働、連携し、健康増進に主体的に取り組むグループの活動を支援します。
- 運動機能、口腔機能、低栄養の改善を含め総合的な介護予防の取組を行います。

成果指標

成果指標		現状値	目標値 (令和12(2030)年度までに)
安全 ・安心	「防犯に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合	13.1%	10%未満
	「防災に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合	6.9%	6.9%未満
	地区防災計画策定校区数(全15校区中)	5校区	10校区
子育て	「子育て支援に関する取組の充実」に満足している区民(未就学児あり)の割合	47.4%	70%
	「子育てがしやすい都市」と思う区民の割合	56.0%	●%
魅力	「魅力や愛着を感じる都市」と思う区民の割合	73.8%	75%
	「地域活動に参加している」区民の割合	23.0%	30%
	北区公式Instagramフォロワー数	3,759件	5,400件
健康	「健康づくりに取り組める環境の充実(ウォーキング活動、健康教室など)」に満足している区民の割合	32%	56%
	「定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の健康状態をチェックしている」区民の割合	74.9%	76%

■ 実施体制図

- 「区民」「地域活動団体」「区役所」がそれぞれの役割を踏まえて連携し、将来像を実現するイメージ図を掲載。



■ 全体構成図

- みんなでさくせんを実践することにより、「たのしい」が好循環し、区民協働での地域共創の輪がひろがり、将来像の実現につながることを図で表現。

